

労働市場の概要（令和2年6月）

岡山労働局 職業安定課
TEL 086-801-5103

雇用情勢

令和2年6月の有効求人倍率(季節調整値)は、1.50倍となり、前月と比べ0.09ポイント低下した。

前月と比較して、有効求人数(季節調整値)は1.8%減少し、有効求職者数(季節調整値)は3.6%増加した。

新規求人数(原数値)を産業別に前年同月と比較すると、主な産業では、建設業(7.2%増)で増加したものの、製造業(36.6%減)、運輸・郵便(16.0%減)、卸売・小売業(35.5%減)、宿泊業・飲食サービス業(42.1%減)、医療福祉業(11.3%減)、サービス業(他に分類されないもの)(15.1%減)で減少したことから、全体では対前年同月比20.9%減と8ヶ月連続で減少した。

新規求職者数(原数値)は、前年同月比で7.1%増となり、6ヶ月ぶりに増加した。

1 有効求人倍率(季節調整値)

6月の有効求人倍率は1.50倍となり、前月に比べ0.09ポイント低下。

(1) 有効求人(パートを含む)

○ 6月の有効求人は39,639人で、対前年同月比(原数値比較)で27.8%減少し、対前月比(季節調整値比較)では1.8%減少した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で11ヶ月連続の減少となった。

(2) 有効求職(パートを含む)

○ 6月の有効求職は28,218人で、対前年同月比(原数値比較)で1.7%減少し、対前月比(季節調整値比較)では3.6%増加した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で11ヶ月連続の減少となった。

(3) 6月の正社員の有効求人倍率は1.10倍(原数値)となった。

2 新規求人倍率(季節調整値)

6月の新規求人倍率は2.18倍となり、前月に比べ0.15ポイント低下。

(1) 新規求人(パートを含む)

○ 6月の新規求人は14,174人で、対前年同月比(原数値比較)で20.9%減少した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で8ヶ月連続の減少となった。

○ 産業別新規求人状況(対前年同月比)は、

建設業	7.2%の増加	(9ヶ月ぶりの増加)
製造業	36.6%の減少	(13ヶ月連続の減少)
運輸業・郵便業	16.0%の減少	(3ヶ月連続の減少)
卸売・小売業	35.5%の減少	(3ヶ月連続の減少)
宿泊業・飲食サービス業	42.1%の減少	(2ヶ月連続の減少)
医療・福祉	11.3%の減少	(6ヶ月連続の減少)
サービス業	15.1%の減少	(8ヶ月連続の減少)

(他に分類されないもの)

(2) 新規求職(パートを含む)

○ 6月の新規求職は6,892人で、対前年同月比(原数値比較)で7.1%増加した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で6ヶ月ぶりの増加となった。

3 雇用保険の状況

雇用保険被保険者数は610,576人で対前年同月比1.0%の増加となり、126ヶ月連続で増加した。

また、受給者実人員(基本分)は6,106人で、対前年同月比16.6%の減少となり、受給率は1.0%となった。